

公開講座2025

受講料無料・会費不要

研修センター杉並寮

東京都杉並区成田西4-12-1
(丸の内線「南阿佐ヶ谷」駅 1 出口 徒歩 約10分)

【対面講座】認知症予防講座：認知症予防を「自分事」に

開講日時 6月7日(土) 13:00～15:00

定員 30名

2024年1月1日、「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」（略称法令名：認知症基本法）が施行されました。この法律は、高齢化の進展に伴って認知症を有する人が増え続ける現状に対して、さまざまな施策等を推進することによって、認知症の人を含む国民一人一人が個性と能力を発揮し、互いに尊重しつつ支え合う「共生社会」の実現をめざすことを目的としています。つまり、認知症基本法は、認知症の人やそのご家族のためだけの法律ではなく、認知症を「自分事」としてとらえ、広く認知症について知り、認知症になるのを先送りする、あるいは認知症になっても進行をできるだけ遅らせるためのさまざまな活動に取り組むことや、認知症になっても住みやすい社会を実現していくことへの期待を込めた、私たちの法律といえます。

この講座では、まず我が国の高齢化や有病率などを概観し、軽度認知障害（MCI）を含む認知症の診断・治療、及び認知症関連施策について解説します。そのうえで、糖尿病や高血圧などの生活習慣病への対応、認知症の予防に有効な栄養や運動などの健康管理、脳やからだの活性化の方法、物忘れをサポートするさまざまな工夫を、一部、受講者の皆さんにも体験していただきながら展開して参ります。

共立女子大学
看護学部 教授
きたがわ きみこ
北川 公子



神田一ツ橋キャンパス

東京都千代田区一ツ橋2-2-1
(半蔵門線・都営地下鉄「神保町」駅 A8出口 徒歩 1分)

本学が加盟する千代田区内近接大学の高等教育連携強化コンソーシアム（略称：千代田区キャンパスコンソ）の共同公開リレー講座としても開講します。

【対面講座】子どもの発達と絵本の魅力

開講日時 9月27日(土) 13:00～15:00

定員 200名

神保町には多くの本屋さんがあることで有名ですが、絵本専門店では乳児から大人までが楽しめる国内外の絵本や児童書を扱っています。絵本は子どもの言葉を豊かにしてくれるだけでなく、絵本を親子で一緒に見ることによって「共同注意」が生じコミュニケーションが促進されることがわかっています。また、大人にとっても、絵本を読むことによって気持ちが落ち着いたり自己洞察が深まったりとポジティブな効果があることも報告されています。

2020年からの新型コロナの影響で子育ての現場は大変混乱しましたが、本学の子育てひろば「はるにれ」も2020年度はほぼ閉室をしました。子育て中の親御さんたちからは親子でゆっくりできる場所がないというお悩みも多く聞きました。そこで、私たちははるにれスタッフブログを配信し、おうちの中で親子でできる遊びのほか絵本のブックレビューを投稿し続けました。その後、はるにれが開室できるようになってから、利用者の方々に家の中で親子で孤立していた時にサポートしてもらっているという気持ちになり嬉しかったという感想をいただきました。

([家政学部 児童学科「はるにれ」スタッフブログ\(2021年度\)](#) を参照)。

本講座では、絵本を楽しみながら子どもの育ちを学んでいきたいと思えます。乳児の泣きは何を意味するのか、人見知りは何で起こるのか、いないいないばあでなぜ乳児は喜ぶのかなど、子どもの発達には面白い秘密が隠されています。絵本の中には子どもたちの育ちが多く描かれていますので、絵本の中から子どもの発達を楽しく学んでいきましょう。

共立女子大学
家政学部 教授
しらかわ よしこ
白川 佳子



開講日の前までに受講票兼会場のご案内を送付いたします。ご参加の際に必ずお持ちください。

動画配信講座およびお申し込み方法は、裏面をご覧ください。

公開講座2025

受講料無料・会費不要

神田一ツ橋キャンパス

パソコン・スマートフォン・タブレットからご視聴ください。
配信開始日に視聴情報をメールにてお送りいたします。

本学が加盟する千代田区内近接大学の高等教育連携強化コンソーシアム（略称：千代田区キャンパスコンソ）の共同公開リレー講座としても開講します。

【動画配信】多文化共生を支える日本語教育

--外国にルーツを持つ児童生徒への日本語支援を中心に--

配信期間

9月24日(水)～10月23日(木)

日本における令和6年6月末の在留外国人数は、358万8,956人で、過去最高を更新したと法務省より発表されています。今年1月、NHKで「東京サラダボウル」というドラマが放映され、外国籍の住民が増えている現状が注目されました。ドラマの舞台となった新宿区は23区内で最も外国人人口が多く、隣接する千代田区は最も少ない区であることは、この地域の特徴を示しているとも言えそうです。

本講演ではこうした外国人居住者に対する、千代田区の多文化共生のための情報提供をご紹介します。加えて、講演者が日本語教育を学ぶ学生とともに参加している、ボランティア日本語教室の事例についてもお話しします。

日本で就労する外国人の増加に伴い、家族として来日する子どもの数も増えています。本講演では、こうした外国人児童生徒への日本語支援の重要性を、講演者の専門である第二言語習得研究の知見を踏まえてお話しします。また、学校現場での支援体制と、直面している問題点、ボランティアとして日本語支援を行う際に知っておくべきことなどにも触れたいと思います。

身近に暮らす外国人を日本語面で支援することは、“Think globally. Act locally.”（グローバルな視点で考えよ。足元から行動せよ。）の営みでもあります。一緒に考えてみませんか。

共立女子短期大学

文科 教授

すどう さちえ

菅生 早千江



- ・動画配信講座のご視聴には、パソコン・スマートフォン・タブレットなどのデバイスおよび、通信容量を気にせずアクセスできるインターネット環境が必要です。通信にかかる費用は、各自ご負担ください。
- ・動画および資料の著作権は共立女子学園または講座担当講師に帰属します。
- 講座の視聴URL、パスワード、教材等を第三者と共有すること、講座動画の撮影（スクリーンショット含む）、録画、録音、また教材の複製・二次利用などは禁止となります。

※講座内容および日程は変更となる場合があります。なお講師の役職等は、2025年2月末時点のものです。

お申し込み方法

ホームページは、4月に2025年度版へ更新となります。

- 公開講座ホームページからのお申し込み
https://www.kyoritsu-wu.ac.jp/collaboration/open_lecture/
または「共立女子 公開講座」で検索

- ハガキ・E-mail・FAXからのお申し込み
以下の①～⑦を明記の上、お申し込みください。
①受講希望講座名 ②郵便番号・住所
③氏名(フリガナ) ④メールアドレス ⑤電話番号
⑥任意：年代(例 20代) ⑦任意：性別

公開講座HP



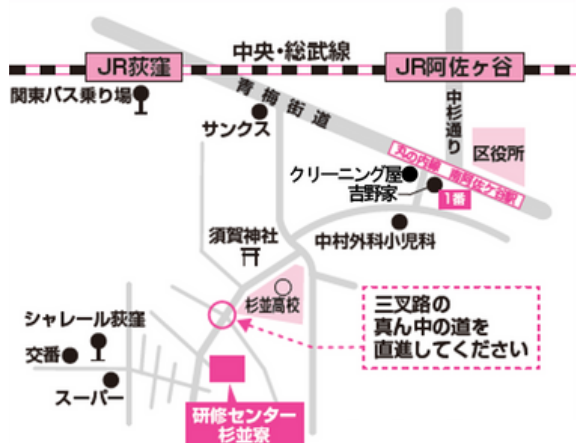
お申し込み・お問合せ先

住所：
〒101-8437 東京都千代田区一ツ橋2-2-1
共立女子大学・共立女子短期大学 共立アカデミー 公開講座係
E-mail：ka-info@kyoritsu-wu.ac.jp
FAX：03-3237-2858
TEL：03-3512-9981 ※お電話でのお申し込みは承っておりません。

※ご記入いただいた個人情報は、
講座の運営に関する事項以外には使用いたしません。

会場周辺地図

研修センター杉並寮



神田一ツ橋キャンパス

